

ワークショップ&セミナー 「演劇×福祉で できること みえること」



「がっこうにいきたくないからいやがった」

対象

障がいのある人をサポートしている人
演劇と福祉に関心のある人

参加費
無料

参加者
募集中

定員
15名

1日目 2022年
1月13日 木
13:00 ~ 17:00

2日目 2022年
1月14日 金
13:00 ~ 17:00

会場

合人社ウェンディ ひと・まちプラザ 北棟 6階
マルチメディア実習室
広島県広島市中区袋町6-36

講師

岩崎きえ、坂田光平
(一般社団法人舞台芸術制作室無色透明)



「みずあめがたべてないました」

内容

※コロナの状況によっては内容を変更場合があります。

1日目 セミナー「演劇を取入れた事業成果の発表と課題点の共有」

4年前からNPO法人ひゅーるぽんと一般社団法人舞台芸術制作室無色透明が協働で行っている演劇活動（おきらく劇場ピロシマ）の活動例を挙げながら、参加者の皆さんが興味をもたれた点を聞いたり、演劇活動の可能性についてディスカッションしていきます。

2日目 ワークショップ「問題・課題を演じてみよう」

日常の活動や業務で生じるつまづきや疑問点・課題点などを、1回目のディスカッションを経て、ストーリー仕立てにして演じてみましょう。「日常会話」を「セリフ」にしてみたり、「無意識の行動」を「演技」にしてみる事で、違った見え方・感じ方になる「演劇」特有の手法を使い、共有・追体験を行います。



演劇の風景

福祉の風景



ワークショップ&セミナー 「演劇×福祉で できること みえること」

18日

28日

2022年1月13日 木 1月14日 金
13:00 ~ 17:00 13:00 ~ 17:00

講師プロフィール

岩崎 さえ 演劇プロデューサー (一般社団法人舞台芸術制作室無色透明)

1978年生まれ 九州大谷短期大学演劇コース卒 (一社)舞台芸術制作室無色透明代表理事
2004年より劇団活動の傍らアートNPO運営に携わり、その後東京の演劇フェスティバルでの制作活動を経て、2010年にひろしまNPOセンター内に「舞台芸術制作室無色透明」を設立。2019年に同団体を法人化。西日本を中心としたネットワークを生かし、国内外の優れた作品の広島公演をプロデュースする一方で、子どものための鑑賞作品の企画立案や演劇による被爆地ヒロシマの継承、福祉と演劇の協働企画等、多岐の分野にわたって活動を行っている。

坂田 光平 俳優 (一般社団法人舞台芸術制作室無色透明)

2006年、平田オリザ氏(青年団)によって広島で行われた青年団プロジェクトのオーディションに合格したことをきっかけに、演劇の道に進む。舞台芸術を通じて子どもたち、障がいのある人たち、地域の人たちが、相互につながりながら共にいきいきとくらしていける街をめざすため、演劇活動が続いている。ディサービスで働く介護職員としての顔も持つ。

新型コロナウイルス感染防止対策 についてのお願い

1. マスクを着用してご参加ください。
2. 事前の健康チェック(体調、検温、消毒)にご協力ください。
3. 発熱・咳のある方、10日間以内に感染多発地域へなど往来などのある方は、参加をお控えください。
4. 受付時をはじめ、随時、手洗い、手指の消毒をお願いします。
5. セミナー・ワークショップ中は大きな声での会話を控え、距離(ソーシャルディスタンス)を保ってください。

【記録と公開のお願い】

セミナー、ワークショップの様子を撮影したものを後日、広島県アートサポートセンターのホームページやSNS、報告書に掲載します。ご了承いただいた上で、ご参加をお願いします。

セミナー、ワークショップ後にアンケートのご協力をお願いします。

● お問い合わせ・申し込み先

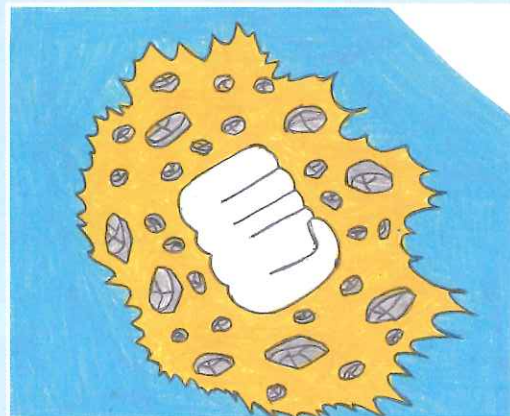
認定 NPO 法人ひゅーるぽん 広島県アートサポートセンター

参加申し込みの方は、必要事項をご記入の上、お申し込みフォーム(広島県アートサポートセンター HP、もしくは QR コードからアクセス)、FAX、メール、電話にてお申し込みください。※定員に達し次第締め切ります。

HP <https://hululu.jp>
(広島県アートサポートセンター HP)

TEL 070-5671-8668

FAX 082-831-6889



「パンチで石をこわした」

ワークショップ & セミナー申し込み用紙 FAX 082-831-6889 申し込みメ切 2022年1月5日(水)

ふりがな 氏名
ふりがな 所属
TEL ※当日連絡が取れる番号を記載ください
MAIL ※パソコンからのメールを受信できるもの
通信欄 (質問、スタッフに伝えておきたいこと等)